

# 『投信のパレット』 サービス残高4,000億円を突破 ～本サービスが牽引し、投資信託残高は8,000億円を突破～

株式会社福岡銀行（取締役頭取 五島 久）は、2020年2月に取扱いを開始した『投信のパレット』サービスが、2025年6月末時点で**お申込者数が53,000人を超え残高が4,000億円**を突破したことをお知らせいたします。

また、本サービスが牽引し、**投資信託残高は8,000億円**を突破したこともお知らせいたします。

投信のパレット残高

**4,000** 億円突破

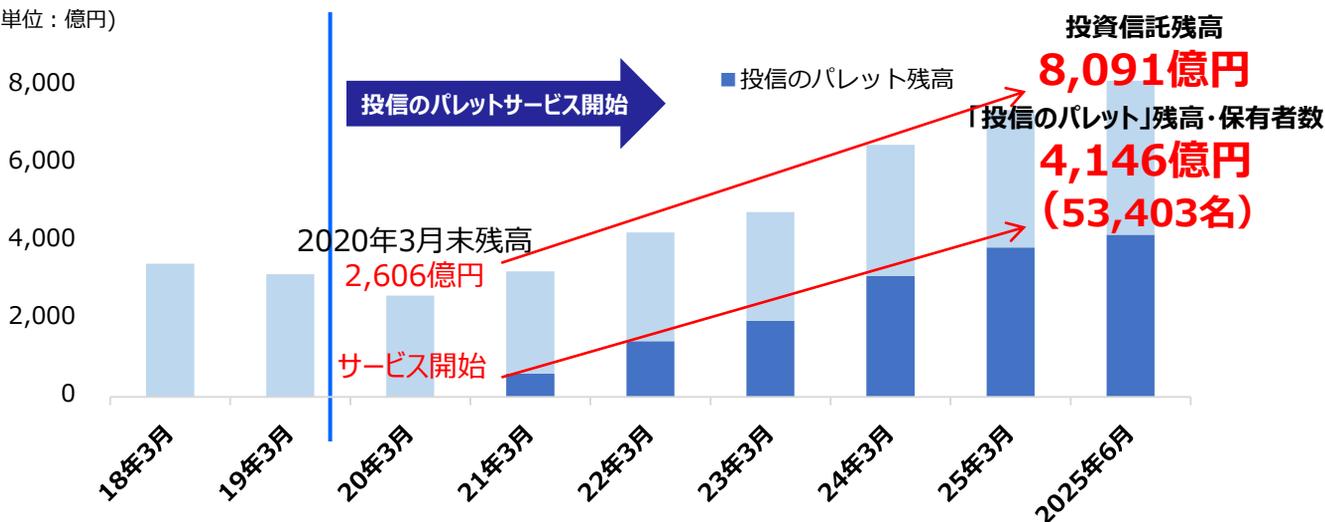
お申込者数 53,000人超

 投信のパレット

人生100年時代を見すえて、FFG独自のシステムを活用し、資産形成から資産運用、将来における資産の計画的な取り崩しまで、お客さま一人ひとりの大切な資産の長期安定的な成長や延伸をサポートさせていただくサービスです。

## 投資信託残高・「投信のパレット」残高・保有者数の推移

(単位：億円)



FFG独自のサービスとして、取扱いを開始した『投信のパレット』は、ご利用いただいたお客さまから「優秀な投資信託を組み合わせ、運用プランを自分で選べる点に魅力を感じる」や「フォローアップが充実しており、安心して運用を続けることができる」というお声をいただき、大変好評いただいております。

当行では、「[お客さま本位の業務運営に関する取組方針](#)」に基づき、お客さまの最善の利益を追求するため、最適な資産運用サービスを最適なタイミングでご提供することに努めております。

将来の資産残高や目標実現可能性が見える化できるツール「[FFGのライフキャンパス](#)」を活用し、お客さま一人ひとりのニーズに合ったコンサルティングを通じて、お客さまの豊かな未来を実現する“**人生の伴走者**”を目指してまいります。

以上